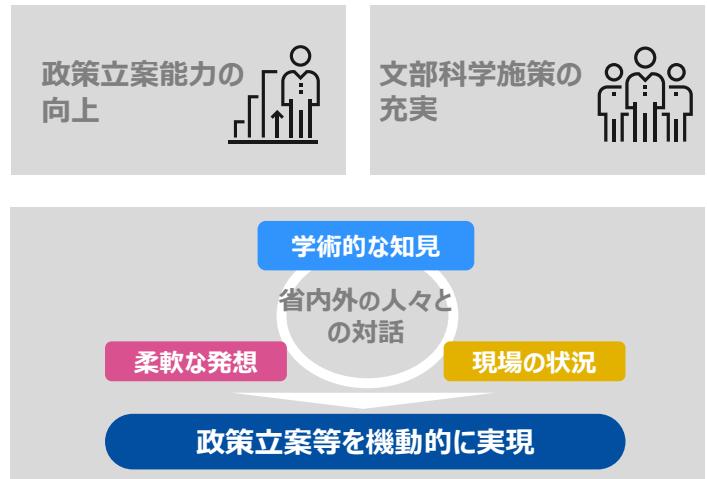


Driving MEXT Projectについて

プロジェクト概要

- ◆ 文部科学省創生実行計画（平成31年3月29日 文部科学大臣決定）に基づき、特に**若手職員の政策立案能力の向上と文部科学施策の充実**を図る取組の一環として実施。
- ◆ **多様な人々との対話・協働**により個々の職員の能力を向上するとともに、既存の組織を超えて、**多様な現場の状況や学術的な知見、柔軟な発想**に基づく政策立案等を機動的に実現するための取組を推進。



構成

設置

Driving MEXT Project 推進会議（幹部級）

実施

Policy Making for Driving MEXT (ポリメク)

- 0.5～2割エフォートを活動に充てることが可能。
併任発令・視察・調査等の経費措置 等

開催

勉強会・ワークショップ等

- ドラメク研修 等



社会が高度化、複雑化

IT技術に代表される科学技術の進展等に伴い、社会が高度化、複雑化している

単独部局では困難

文科省が対応すべき課題は複雑さを増しており、単独の部局のみで対応することは困難

柔軟な体制が必要

政策イシューに対応したチームを機動的に編成し、モチベーション高い若手職員の発想力等を活用しながら、柔軟に対応策を検討する体制が必要

Policy Making for Driving MEXT (ポリメク)

モニタリング

Driving MEXT Project 推進会議

議長：次官
幹事：サイバーセキュリティ・政策立案総括審議官

フォロー体制

担当課長へプレゼン、政策実現に向けて調整

有志職員
(希望に応じ協力・助言)

事務局
官房政策課政策推進室

支援
● チーム員募集
● 勉強会
● 現場訪問
● 委託調査 等

第2段階 政策検討チーム 外部との意見交換等を通じて本格的に具体化に取り組む。

チーム

チーム

第1段階 活動チーム チームでの検討や勉強会等を通じて提案のブラッシュアップを行う。

チーム

チーム

チーム

通年で提案を受け付け

若手職員



原則チーム体制で提案。

随時応募可能とし、活動フェーズを2段階にすることで、提案のハードルを下げる。職務命令の発令、調査・視察等にかかる経費の支援を受けながら実質的な提案の検討・調整を行う。

活動の第1段階では、「活動チーム」として、政策立案のための調査や提案のブラッシュアップを行う。5%程度のエフォートを活動に充てることが可能。

見どころのある提案は、第2段階へ。「政策検討チーム」として、1~2割のエフォートを活動に充てることが可能。

事務次官ヘッドの「Driving MEXT Project推進会議」がチームの活動を支援。若手の政策立案能力の向上や、文科省として実施すべき提案の実現に向けて取組む。

有志職員・事務局、過去ポリメクに参画した職員等がポリメクチームの活動を丁寧にフォロー。